

同窓会報 南園

第72号

発行所
〒861-4105
熊本市南区元三町5丁目1番1号
熊本県立熊本農業高等学校

南園会
TEL (096) 357-8824
FAX (096) 357-8824

〔校刊〕
敬天愛人
〔綱領〕
慎思力行
剛健進取
俊素礼謙
自制協同

印刷
合資会社 BC 櫛山
kushiya
熊本市中央区本町4丁目3-22
TEL 354-3515

コロナ禍での南園祭開催二年ぶりの カレーライス会食

十一月四、五日に南園祭、収穫感謝祭が開催されました。恒例のカレーライスのクラスタ調理は二年ぶりに行われました。昔も今も変わらないの雰囲気は時代が変わっても「熊農の秋の風物詩」です。写真は、昭和五十七年頃の状況と今年度開催の様子です。このカレーライスの会食でクラスの結束力も高まったのではないのでしょうか。



農業科卒

南園祭から時代の流れを感じて
教頭 馬原 俊一
〔昭和五十九年（八十一回）〕



一年間の学科の取り組みと収穫物への感謝の思いを伝えました。



昭和57年頃

昭和57年頃

昭和五十六年から五十九年に南園祭を経験しました。収穫感謝祭、農産物販売、一年間の学習活動の成果として、様々な研究成果の発表や文化活動、ステーション発表など、農業高校らしさは今も同じで、懐かしさと活気を感じました。当時は、農産物品評会が大々的に行われ、何を持って行こうかと悩んだことを思い出しました。現在、農産物品評会があつていません。農家の子供たちも少なくなり農作物を持ち寄るこ



とも年々少なくなりました。現在は広く農業への関わり方も多様化した時代へと大きく変わりつつあります。人は時代や環境の変化に適応していく力を持つています。だからこそ農業教育から学ぶ生徒たちに未来の農業の姿を創造してほしいと期待しています。

南園祭に青年部も参加!

三年ぶりに母校熊本農業高校の南園祭に参加をしました。コロナ禍で南園会としての活動も少ない中、青年部会員有志は丹精込めて育てた農産物の販売を行いました。販売のお手伝いに参加していただいた会員の方のおかげで、盛況に終わりました。今後も母校の役に立てるよう、活動ができたらと思っています。

南園会副会長 就任のご挨拶



西村 直子
昭和52年(74回)
生活科卒

日頃から、母校・南園会の発展の為にご尽力賜りまた、女性部へのご理解、ご支援に心から感謝申し上げます。この度、女性として初めての副会長という身に余る重責に大変恐縮致しております。折しも新たな女子部発足という節目に当たり、今後は女性会員の皆様と心ひとつに、更なる南園会の発展に寄与できますことを願いながら務めさせて頂く所存でございます。微力で至りませんがどうかよろしくお願い申し上げます。

南園会女子部

いよいよ再始動

今年度、熊農女子卒業生五千人突破を機に、先代熊農OGの方が築かれた「みずほ会」を改め、南園会本会の中で「南園会女子部『みのりの会』」として活動する運びとなりました。

『④みんなで仲良く⑤のんびり楽しく⑥世代を超えた理想の空間』をモットーに、様々な分野に巣立った卒業生が世代を超えて集い、各々の知識や経験、情報を共有する場を造り、個々のさらなる成長の手助けとなるように活動していきたいと考えております。



今年の南園祭にも『南園会女子部“みのりの会”』として、参加しました。

女性部会『みのりの会』の活動再開を記念して発足を開催します。皆様のご参加をお待ちしています。

『みのりの会』発足会

日時: 令和5年2月18日(土) 午前11:30
会場: ホテルキャッスル

「みのりの会」会員登録はこちらのQRコードからお願いします。※会費等については、会員登録後お知らせします。





前列左1人目…園田会長、前列左3人目…正代関
後列左3人目、4人目…時津風(土佐豊)親方ご夫妻
後列右1人目…鶴田元校長

大関正代昇進祝賀会

南園会会長 園田 高信
〔昭和四十五年(六十七回)農業科卒〕

大関正代の昇進披露祝賀会が、十月二十三日東京のホテルニューオオタニで開催されました。

令和二年十一月場所で大関昇進以来約二年が経ち、新型コロナウイルス感染症が下火傾向となり規制が緩和された為ようやく本会の開催がなされました。会場には八角理事長はじめ日本相撲協会や出身の東京農大関係者、熊本県からは元松宇土市長や相撲関係者等約四〇〇名が出席し昇進を祝いました。南園会も鏡開き用の御樽(地元瑞鷹)を贈呈いたしました。八角理事長は挨拶で、大関の地位について触れ、厳しくも温かい激励の言葉を述べられました。正代関は、出席者に感謝の言葉を述べ、「応援が力になる、ここで一旦元気を充電したい。ご当地場所である九州場所は優勝争いを引っ張りたい」と力強く語っていました。

祝宴は、その後初優勝や大関昇進時のビデオ放映等が行われました。最後に、東京農大の応援団がエールを送り、会の進行を務めていた元NHKアナウンサーの藤井氏は正代関が大関昇進時に使用した「至誠一貫」を解説しながら会を上手く総括して、盛会裡に終わりました。



農林水産大臣政務官 就任挨拶

参議院議員 藤木 真也 〔昭和六十一年(第八十三回)畜産科卒〕

令和四年参議院議員通常選挙において二期目の当選を果たされた本校OBである藤木議員から、皆様にご挨拶が届けました。藤木議員の益々の活躍を祈念します。

この度の第二次岸田改造内閣において、二〇一九年の就任に続き、二度目の農林水産大臣政務官を拝命いたしました。農業をめぐる環境は厳しい課題が山積しているなか、農家・農業の未来づくりのため、食料安全保障の強化、災害対策、肥料・飼料高騰対策などに全力で取り組んでまいります。

初代校長、河村九洲先生の「其手足を低き地に働かし、心を高き天に置けよ」の遺訓を肝に銘じ十九歳で就農して以来、三十年間一貫して生産現場で農業と向き合ってきました。私の政治スローガン「農家の声を国政に！」は、そうした現場感を政策立案に反映することであり、持続

可能な食・地域・農業のため、これからも現場に出向きながら農家の方々と共に、よりよい農業環境を作り新しい風を吹き込んでいきたいと思っております。結びに、母校、熊本農業高等学校の益々の発展と、会員の皆さまの益々の御活躍と御健勝を祈念申し上げます。

地域貢献献賞

熊農南園会の
元会長 中野正一氏

熊本市の坪井川を望む一角に居を構えている。その目前に広がる遊水地一帯はイバラやクズカズラが繁茂一面のヤブとなつて久しかった。そこで中野氏は約十年前から一人ボランティアに取り組み、ヤブを根気強く伐採し環境整備に取り組んでこられました。中野氏のボランティア活動を眺めていた地域の人達や九州農政局の元同僚達もカマやクワ・スコップを持って参加、地域ぐる



み、元職場ぐるみで整備が進みました。地域一体となつて開墾を続けてきた結果、一帯は四季折々の花に飾られ環境整備が進み、約八百mの堤防は年中花で彩られるようになり、また新規に植栽した桜百本は、人の背丈の三倍以上に伸び、春四月には花見のグループでにぎわっています。遊水地は暗渠排水工事を施して芝生広場へと生まれ変わり、周囲の水路には古代ハスを移植し花の広場となりました。このような活動が認められて今回の「くまもと環境賞・地域貢献賞」(県知事賞)を受賞されました。

中野氏(八十四歳)は昭和三十一年農業土木科卒、九州農政局勤務をへて平成十五年から三期九年南園会長を務められました。また地元校区の坪井川遊水地の会やNPO法人坪井川遊水地の会を組織しその会長として環境美化と水資源の保全活動に力を注がれています。

おめでとうございます。

令和4年秋
叙勲受賞
瑞宝双光章



田尻 隆広氏
〔昭和四十二年(六十四回)園芸科B卒〕

菊陽町長 当選



吉本 孝寿氏
〔昭和六十年(八十二回)園芸科卒〕

第36回南園会ゴルフ大会成績

令和4年9月30日(金)開催
くまもと城南カントリークラブ 207名参加

多くの企業、団体、個人から協賛金、協賛品のご協力頂きました。チャリティ募金の収益金¥96,500は、南園会文化体育振興基金に寄付いたしました。御協力ありがとうございました。



優勝者…森井 晋さん
(S36年土木卒)

順位	氏名	アウト	イン	グロス	HD	ネット
優勝	森井 晋	42	41	83	12.0	71.0
2	一木 靖	47	41	88	16.8	71.2
3	西森 直	41	46	87	15.6	71.4
4	内永 敬介	38	42	80	8.4	71.6
5	松浦 幸二	36	37	73	1.2	71.8
6	吉本 数夫	46	44	90	18.0	72.0
7	赤松 良司	47	42	89	16.8	72.2
8	渡辺 英博	39	38	77	7.8	72.2
9	長尾 耕一	53	53	106	33.6	72.4
10	古田 信幸	45	42	87	14.4	72.6

順位	氏名	アウト	イン	グロス	HD	ネット
優勝	松浦 幸二	36	37	73	1.2	71.8

ネットの部

グロスの部

●ニヤピン賞：坂田 達哉 岡本 誠一
●ドラコン賞：青木 繁

南園の若きリーダー

Vol. 16

浦川 洋光さん 平成18年(103回)
園芸・果樹科卒

- 令和3年度熊本県花卉品評会農林大臣賞受賞
- 平成18年、園芸果樹科を卒業し東京農大短期大学部に進学。大学卒業後は、山梨県にある種苗会社で洋ランの研修を2年受け、実家がある宇城市三角町戸馳で就農。



就農当時は洋ランを中心として経営していましたが、時代の移り変わりとともに洋ランを減らし、宿根カスミソウ栽培に転換しました。宿根カスミソウ栽培では、花倶楽部に加入し勉強会や現地検討会、市場研修会等に積極的に参加しております。地域の先輩方と情報交換し互いの栽培状況や経営について日々勉強の毎日です。

今思うと、高校時代に農業機械や資格取得などもう少しあらゆる勉強をしておけば良かったと思っています。

今後は、最高の品質を求めるために、これまでは「経験を重ね見て覚える」手法からそれに加えて測定センサーを導入し、数値化し画像化することで、わかりやすく記録、分析することを大切にしていきたいと思っています。また将来的には従業員を雇用し安定的な経営を行っていききたいと思っています。

地域のリーダー

深水 進さん 昭和50年(72回)
農業科卒業

- 株式会社 深水建設 取締役会長
- 農事組合法人 加勢川アグリネットワーク 事務局長
- 熊本市南区元三町在住



S50年卒業後、家業である農業に従事しました。専業農家から兼業農家へと移行し、建設業に従事していた時に起業のチャンスに恵まれ、昭和59年に深水建設を創業しました。現在は株式会社深水建設として事業に取り組んでいます。

当時熊本市では下水道工事が多く施工されており、その推進工事に付帯する立坑築造工事に特化し、現在に至っています。

地元元三町の農家の後継者問題等から離農される方が多く、地元の農地を守ろうと、「農事組合法人 加勢川アグリネット」を設立しました。新規就農する若者と共に活動しています。現在は基盤整備事業が着工し、農地面積85haの工事を進めています。

工事区間は元三町・木部町になり、85haの農地を有効活用出来るように水稲を中心に、裏作として麦・大麦若葉・ジャガイモ・ほうれん草等を模索しています。又ハウス栽培でナスやピーマンを作る後継者もいて、今後基盤整備後の地域後継者の活躍を期待しています。我が家では水稲を13ha作付けしています。

今後は地元農業の発展に貢献できればと地域の後継者と共に活動しています。

南園の森

定期管理実施

令和四年八月五日(土)に菊池郡大津町古城にある「南園の森」下草刈りが実施されました。

当日は午前九時から(一社)南園役員七名、同窓教職員六名、熊本農業高校生徒二十名が参加しました。

(二社)南園の境理事長から熊農生へ挨拶をいただいた後、作業上の注意、役割分担をし、下草刈り、かずら取り、下枝切り、倒木の処理などの作業に移りました。山での作業に慣れていない生徒も多く、始めはなかなか効率よく作業を行っていませんでしたが、それぞれの役割を協力して生徒も取り組むことができました。参加した生徒たちは、山の役割や自分たちが行った下草刈りやかずら取り、下枝きり等を行う理由を知り貴重な経験となりました。



南園土木会 開催

総会・懇親会

二年ぶりに南園土木会総会・懇親会がホテルメルパルク熊本にて開催されました。三十六名の卒業生が参加し、現在の教育活動について本校校長と本校の同窓職員が挨拶を兼ねて話をしました。

公務員、民間企業、自営業などの卒業生が参加されており、「卒業生を是非うちにください。」と声掛けをしていただきました。本校生徒が希望するのであれば、現場実習からお世話になり、多くの生徒を色々な職場に出していきたいと思っています。



剣道部OB会 3年ぶり開催

総会において会長に就任された「後藤 義文」氏より、ご挨拶を頂きましたのでご紹介いたします。



後藤 義文
昭和53年(75回)
農業科卒

この度、熊農南園剣道部OB会の会長に就任致しました後藤義文です。コロナ禍におきまして、各種団体方面におかれましては、皆様方のご

苦勞は何かと日々の暮らしを妨げているものだと思われます。その様な中にも、私たちがOB会は三年ぶりに総会を開催することが出来ました。これも偏に、OB会皆様方のご理解とご協力の賜物であり、心より感謝いたします。現在、熊農剣道部は廣田先生のご指導により充実した部活動が行われています。昨今の部活動

は保護者の協力なしには成り立たない事は言うまでもなく、OB会として少なからずお力になればと思います。私たちがOB会は、年に一度の総会におきまして、南園会の一員として農業に従事されている方から、各方面で活躍されている等々の交流会は、貴重な情報交換の場であり有意義なひと時であります。今後は、若い世代の方々に多くの参加を募り、この会が益々発展して行くよう頑張らせていただきます。



二〇一八年六月、食品衛生法の一部が改正された事により、高校における製造実習に際してもHACCPを導入しなければならなくなりました。

本校の食品工業科でもHACCPを導入しています。食品工業科は製造する製品の種類が多い(小麦粉などを使用した菓子や果実を加工したジャム、乳酸飲料、畜肉を加工したハムやソーセージ等)ため、それぞれの製品においてHACCPに基づいた手順書を作成し、食品衛生の向上に努めています。また、高校生対象としてつくられたHACCPについての副教材を活用し、在校生へのHACCPについての基礎的な学習も進めていく予定です。

HACCP導入義務化への取り組み

Hazard Analysis & Critical Control Pointの頭文字をとった語句である。直訳すると「危害要因分析重要管理点」となる。食品製造を引き起こす要因を危害要因として分析し、それをもとに製造においてポイントとなる工程を重要管理点として定め、危害要因をコントロールするという食品衛生管理システムの一つである。

第73回

日本学校農業クラブ全国大会・北陸大会

開催

第七十三回日本学校農業クラブ全国大会・北陸大会は十月二十六日(水)・二十七日(木)、石川県、富山県、福井県の三県での開催となりました。

本校からは農業鑑定競技(福井県)の各分野で七名が選手として参加し、そのうちの六名がそれぞれの分野で優秀賞を受賞することができました。

その他、秋季代議員会、クラブ員代表者会議にもそれぞれ県連会長の太原杏(3L)と九連会長の木村葵(3H)が参加しました。

また、次年度に控える「第七十四回日本学校農業クラブ全国大会・熊本大会」に向けて生徒実務委員長の毛利映斗君(2A)が大会式典において堂々と決意表明を行ってくれました。

農業鑑定競技会

- (分野) 農業 優秀賞 A3年 下田 一輝
- (分野) 畜産 優秀賞 Z3年 古庄 叶夢
- (分野) 食品 優秀賞 F3年 立山 真圭
- (分野) 農業土木 優秀賞 E3年 小山 拓磨
- (分野) 農業土木 優秀賞 E3年 松永 蒼空
- (分野) 生活 優秀賞 L3年 田中 玲那

農業クラブ全国大会の企業協賛金のお願い

第74回日本学校農業クラブ全国大会令和5年度(2023年度)熊本大会開催
昭和47年以来、51年ぶりの熊本大会が令和5年10月24日(火)~27日(金)に開催されます。つきましては、本大会の趣旨を御理解いただき、同窓生の皆様に御協賛を賜りますようよろしくお願い申し上げます。協賛は、大会パンフレットに協賛広告として掲載いたします。

協賛受付・お問い合わせ

大会事務局:財務・会計主査・後藤孝仁(H13農業経済科卒)
メールアドレス:gotoh-t-ns@mail.bears.ed.jp
096-357-8800

広告例

- A4×1頁.....10万円
- A4×1/2頁...5万円
- A4×1/4頁.....3万円
- A4×1/8頁...2万円
- A4×1/16頁...1万円



第73回日本学校農業クラブ全国大会 令和4年度 北陸大会 2022年10月27日(木)

部活動紹介

現在、本校の部活動は、体育系が十六クラブ、文化系が十三クラブ、合計二十九の部活動が活動しています。

今号から現役の部活動の活動状況を紹介していきたいと思えます。第一回の今回は女子サッカー部です。

女子サッカー部は創部十年目を迎え、現在部員十六名(三年生六名、二年生八名、一年生二名)で活動しています。経験者六割、初心者四割で経験者も高校から始める生徒も「サッカーを楽しむ」を目標に日々の練習に取り組んでいます。

り組んでいます。活動日は平日四日、休日一日を基本とし、県の女子サッカー一部リーグに参加しています。近年では、県大会で入賞することができました。お知り合いにサッカーをしている女子生徒がいましたら、ぜひ熊農女子サッカー部をお勧めください!絶賛、部員募集中です!

- 令和三年度 ● 県高校サッカー大会2020 (総体代替大会) Bパート優勝
- 県下高校サッカー大会:準優勝
- 令和四年度 ● 県高校総体 第三位

部活動報告

第56回全日本高等学校馬術競技大会(団体戦)
・3A 中山 龍・3Z 坂口いちか・3L 吉良麻奈香
・3F 上口 輝己・2Z 福田 楓馬・1K 白木 敬悟

第33回全日本高等学校馬術選手権大会(個人戦)
3A 中山 龍

いちご一会とちぎ国体出場
3A 中山 龍/ナバロン号
・少年 スピードアンドハンディネス競技.....第2位
・少年 リレー競技.....第7位
・少年 トップスコア競技.....第4位

令和4年度全国高等学校総合体育大会相撲競技(高知県)
■軽量級 5位.....3E 西村 大輝
■中量級 ベスト16.....1E 佐藤 海心

令和4年度全国宇佐大会(大分県)
■団体出場
■個人ベスト162E 上村光太郎 ※無差別級のみ

令和4年度国民体育大会相撲競技(栃木県)
■団体ベスト8.....3Z 井上 泰志 ※先鋒

令和4年度全国高等学校総合体育大会ボクシング競技大会
第76回全国高等学校ボクシング選手権大会
■ウェルター級出場.....3H 作本 龍治
■フライ級ベスト8.....3K 川瀬 一葉

第1回全日本女子ジュニアボクシング選手権大会(北海道:紋別)
■フェザー級ベスト8.....3H 大鳥 愛叶
■ライトウェルター級2位.....1Z 徳永 弥々

